

針葉樹材の力学特性の樹幹内分布

—ポアソン比、クリープ挙動および破壊靱性値—

東内ありさ、安藤幸世

① スライド作成で工夫した点

3つの力学特性についてまとめて発表したため、時間内でその内容を簡潔に伝えられるよう全体の構成を工夫しました。スライドは視覚的に分かりやすいよう、グラフを大きく載せて、図でその意味を示すようにしました。

② スピーチで工夫した点

何回も自分で読み、原稿の言葉遣いで聞き手の方々が理解できるかを確認しました。また、強調したいところが伝わるよう、間を空けたり、声色を変えたりするようにしました。

③ 練習方法等

客観的に自分のスライドや原稿を見ながら練習し、より良くできる所はないか探すようにしていました。また、どのような質問があるか想定し、あらかじめ資料をそろえてスライドを作成しました。学部生のころは人前で発表することに緊張していましたが、ゼミや学会等で経験を重ねたことで、伝えるということに意識が向けられるようになりました。経験というものも大切だと感じています。